

平成29年度 公益財団法人人材育成ゆふいん財団・公益目的事業等 実施概要書

< 基本理念及び平成29年度目標 >

基本理念 0歳から100歳まで・・・子どもたちの未来を育む、やすらぎのまちづくり

- 人材育成ゆふいん財団は、未来へ向けていつまでも平和で豊かな社会であり続けるために、お互いの暮らしや地域の関わりあいを深めていくことが大切であると考え、そのような社会の実現に向けて「人」を育む環境を整えていくという役割を担うものです。
- 設立以降、この基本理念のもと事業を推進してきました。平成29年度事業においても、設立当時の想いも大切にしながら、継続して取り組んでいきます。

平成29年度目標

グローバルな視点でローカルに取り組む公益財団を目指す。

- 人材育成ゆふいん財団は、主として湯布院地域で人材育成に関する調査研究を行っている公益法人です。ゆふいん（湯布院地域や湯布院に関わる人づくり、まちづくり）で培った調査研究の経験と実績を活用し、大きくは次の2つの公益目的事業を実施していきます。

1) 公益目的事業1：市民の0歳から100歳までの学びを奨励、援助する事業

- 国内外やゆふいんにおいて市民が自ら学び、自ら実践していくための多様な自主的学習や人材育成の機会を提供することで、0歳から100歳までの学びを奨励、援助していく事業

公益目的事業1	実施状況	事業における収支 (円)
①国際交流事業 ゆふいんの子ども達を、韓国や中国など、文化や言葉の違う国に使節団として派遣し、現地で国際交流を行っていきます。	(1)「第15回 ゆふいん～アジアふれあい交流 子ども使節団」・相互交流：往路由布市受け入れ 【準備・訪問日程】 7月22日(土) 使節団顔合わせ 7月28日(金) 歓迎晩餐会 7月29日(土) 湯布院町内散策、アフリカンサファリ、ゆふグリ・ホームステイ 7月30日(日) 由布川溪谷散策、湯平大ソーメン流し大会、ゆふグリ・ホームステイ 7月31日(月) 送別会 【使節団員】 韓国側 青少年 9名、指導者3名 日本側 青少年11名、職員2名 【成果・報告等】 ①成果報告 アンケートを提出してもらった。	1,976,681円 内事業費：1,266,907 内人件費：709,774 (収入：20,000)

<p>②ふれあい学習事業</p> <p>様々なテーマ・分野で活動する団体やグループ、個人と連携をしながら、0歳から100歳までの学習、人材育成の機会を提供していきます。</p>	<p>(1) 小学校連携によるふれあい学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年 由布院小学校内で水槽を設置し、生物飼育や理科への関心の向上に役立つような支援を行った。 ・第1、第3月曜日、一年を通じて塚原公民館にて「学びの教室」を行った。 <p>7月18日(火) 川西小学校と連携して、大分川平川において、環境学習「川探検」を行った。</p> <p>7月26日、27日 由布院小学校と連携してステップアップ授業に採点者として参加した。</p> <p>(2) 公民館と連携したふれあい学習</p> <p>6月9日(金) 塚原公民館において環境学習「大分川の魚のスケッチ教室」を行った。</p> <p>6月28日(水) 川西公民館において環境学習「大分川の魚のスケッチ教室」を行った。</p> <p>3月31日(土) YYチャレンジ「ゆふたまご」講師</p> <p>(3) 環境をテーマにした外部研修・講演</p> <p>11月25日(土)、26日(日) 実行委員として九州環境市民フォーラムを開催</p>	<p>501,664</p> <p>内事業費：98,186 内人件費：403,478 (収入：44,080)</p>
<p>③人材育成活性化のための調査・研究事業</p> <p>「人材育成」「環境問題」「教育問題」等の各種講演や啓発・普及活動、人材育成活性化の調査・研究を行っていきます。</p>	<p>(1) 木育 mokmok がっこう給食器</p> <p>10月14日(土)、15日(日) 農林水産祭等に出展し、事業収入として還元できた。また、昨年度に引き続き、寄付誘発としての寄付の返礼品としての活用を図った。</p> <p>(2) 豊かな水環境創出ゆふいん会議</p> <p>豊かな水環境創出ゆふいん会議の運営を由布市環境課、大分県うつくし作戦推進課、大分土木事務所の支援を受けながら活動を継続した。また、大分県・地域を担うNPO協働モデル創出事業「大分川・宮川の水環境を豊かにし、育てていく事業」において大分川や支流の水環境、川づくりに関して、市民と議論を重ね、活動を共にしながら、大分川の活用や環境保全、将来像について検討した。それらを取りまとめて大分川ビジョンを作成した。</p> <p style="text-align: center;">＜主な活動＞</p> <p>【平成29年】</p> <p>4月28日(金) 第1回理事会</p> <p>6月15日(水) 別大ティラピア料理試食会</p> <p>7月7日(金) 水辺で乾杯 2017in 金鱗湖・大分川を開催</p>	<p>3,609,453</p> <p>内事業費：1,909,685 内人件費：2,928,824 (収入：2,839,705)</p>

	<p>7月14日（金）第2回理事会 8月2日（水）水路組合と連携した外来藻駆除活動 9月15日（金）第3回理事会 10月18日、23～27日 宮川の外来藻除去作業を実施 11月8日、9日、12日、13日 宮川の外来藻除去作業を実施。 11月11日（土）、12日（日） 九州川のワークショップ in 大野川へ参加 11月16日（木）NHK「につぼん水紀行」の取材対応 11月17日（金）第4回理事会</p> <p>【平成30年】</p> <p>2月15日（水）城橋白滝川 川談義（第5回大分川を考えるワークショップ）を開催 2月18日（日）宮川 川談義（第5回大分川を考えるワークショップ）を開催 2月24日（土） うつくし作戦推進隊交流会に出席。 広瀬知事に対してゆふいん豊水会の取り組みについてプレゼンを行った 3月3日（土）宮川の地元参加による手作業のオオセキシウモ除去作業を実施した。</p> <p>3月7日（水）大分川を考えるワークショップ「大分川川談義」を開催した。 3月12日（日）13日（土）宮川の地元・行政参加による潜水放水によるオオセキシウモ除去作業を実施した 3月23日（金） 第4回大分川水環境フォーラムを湯布院中学校で開催した。九大の井手先生より「森と水のはなし」と題して講演を頂いた。</p>	
--	--	--

2) 公益目的事業2：市民の実践活動の促進を援助する事業

- 市民が実践する公益的活動に資する人的支援や情報・ネットワーク支援を図り、さらにそれらの支援を受けながら名誉ある功績を残した活動に対して助成・顕彰を行い、市民実践活動のさらなる促進や継続的な側面的援助を行う事業

公益目的事業2	実施状況	事業における収支 (円)
<p>①市民実践活動への人的支援事業 市民が実践する公益的活動の企画・運営についての相談やアドバイスを 行い、適材適所となるボランティアの紹介をして いきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人ユクリエの平成29年度事務管理補助業務を受託した。 ・塚原公民館学びの教室のサポート ・その他各種講演等 	<p>744,410</p> <p>内事業費：93,640 内人件費：650,770 (収入：278,374)</p>
<p>②市民実践活動への情報・ネットワーク支援事業 情報誌「人材育成ゆふいん財団ニュース」の発行やホームページを活用し、公益的活動の情報発信とコミュニティーのネットワークを構築して いきます。</p>	<p>「ゆふいんラヂオ広報出演」(月1回の頻度で出演)</p>	<p>237,413</p> <p>内事業費：89,905 内人件費：147,508 (収入：66,500)</p>
<p>③市民実践活動への助成・顕彰事業 自主的な公益的活動を企画、または事業を運営する個人・グループ・団体に対して、助成・顕彰を行って いきます。</p>	<p>・市民実践活動への助成事業において、今年度の助成実績はないが、平成28年度実績等の成果・ヒアリング等を受けて、平成30年度へ向けた制度変更に取り組んだ。</p>	<p>140,111</p> <p>内事業費：42,061 内人件費：98,050 (収入：0)</p>